



P12



P18



P20



P30



P40



P44

11 【特集】カマラ・ハリス
ハリスは歴史を変えられるか

12 ガラスの天井は破れるのか
ハリス氏に立ちふさがる壁とは ●三浦俊章

16 民主党正副大統領候補はどんな人？
カマラ・ハリス
州司法長官、上院議員を経て副大統領に

17 ティム・ウォルズ
知事としてリベラルな法案を成立 ●先川信一郎

18 どちらが大統領になっても対中東政策に変わりなし？
ハリス氏とイスラエルロビーとの深い関係
●堅田文彦

20 トランプを世界一の権力の座に再び就けてもよいのか
3件の有罪宣告、敵か味方かの二択
しかできない ●高倉弘昌

22 トランプ&バンスが繰り返すヘイトスピーチ
●先川信一郎

24 ハリス氏の大統領候補指名受諾演説(要旨)

28 【政治時評特別版】《鹿児島県警の闇》強制性交容疑の告訴門前払い
県警、OB息子の事件もみ消しか ●長谷川綾

30 兵庫県知事「パワハラ&おねだり」疑惑をめぐる県政の混乱
公益通報すら握りつぶす暴挙の実態 ●栗野仁雄

44 「このままだと犯罪の見逃し、冤罪が増えてしまう」
法医学に見る司法の危機——問われる独立性
●木寺一孝

6 きんようアンテナ
関東大震災朝鮮人犠牲者追悼碑をヘイト団体が破壊宣言 ●石橋 学
8月31日の朝鮮人・中国人虐殺101年犠牲者追悼大会 ●薄井崇友
石垣島に海上自衛隊護衛艦来航、地元の緊張高まる ●吉田敬三
暴行容疑で無罪の男性が警察保有情報抹消求め勝訴 ●井澤宏明

32 【提携連載企画】誰が私を拡散したのか 34
米 Apple の元幹部が語るアプリ審査の実態
機能的な問題にのみ対処
●Tansa 辻麻梨子

34 不謹慎な旅(75) 白鳥由栄と「博物館網走監獄」
逃げずにはいられない
●写真・文/木村 聡

40 無罪確定者が続々、一方で殺人罪並みの求刑も
関生事件で明るみに出た
労働基本権の崖っぷち ●竹信三恵子

50 14年ぶりにソロ・アルバムを発表した紅龍(上々颱風)に聞く
もやもやした気分が背景に
●聞き手・まとめ/松村 洋

51 はまぐりのねごと(163) ●中山千夏
52 なまくらのれん(250) ●小室 等
53 写日記(250) ●松元ヒロ
62 らんきりゅう(33)
広がるクルド人へのヘイト
危機感から共生ガイドを出版 ●雨宮処凜

くらしの泉

38 【食】
米不足をまったくわかっていない政府
主食なのだからきちんと確保しろ ●垣田達哉

きんようぶんか

54 【本】
『ソユンドン物語』 ●長瀬 海
『月曜か火曜』 ●五所純子
『マイノリティ・ライツ 国際規準の形成と日本の課題』 ●平田剛士
56 【映画】『あなたのおみとり』 ●田沢竜次
【音楽】『MIND TRAIN』 ●相田冬二
57 【映画】『ジガルタンダ・ダブルX』 ●松村 洋
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

今週の表紙



米国で最も高くて堅い「ガラスの天井」は言うまでもなく大統領だ。民主党大統領候補のカマラ・ハリス氏は黒人でアジア系、そして女性。ハリス氏はヒラリー・クリントン氏ができなかった「ガラスの天井」を破り、歴史を変えられるか。(提供/AP・アフロ)

3 風速計
来年の株主総会をめざして
●田中優子

2 それでもそれでもそれでも(602) ●齋藤陽道
10 さらん日記
27 凱風快晴ときどき曇り(91) ●内田 樹
49 ヒラ社長が行く(280) ●植村 隆
64 読者会から
65 きんようびのはらっぱで(情報欄)
66 金曜日から
67 猫様(105) ●想田和弘

58 言葉の広場
「厄介もの」を厄介でないように見せる
●片岡英夫
本当のグローバル化とは ●三輪則夫
日の丸はもうたくさん ●朴 柱 撃
とにかく「うるさい！」 ●福島静雄
原爆投下を正当化する人に聞きたい ●船田美幸
給食のない夏休みを過ごす子どもたち
●小林 豊
70歳、人生初の聖地巡礼 ●見上喜美江
「農業総崩れ」を読んで ●渡辺幸子
金曜日 ●フクスケ、長野タロー、三浦博司
村井和朗、良風子
8月の最優秀作品 ●畑 真理子
イラストレーション ●柴田克己

61 論考
市民メディアを育てよう ●藤井克彦

【お知らせ】
「経済私考」は休載します。